

第3号様式（第12条関係）

（表）

防火対象物工事等計画届出書				
			①〇〇年〇〇月〇〇日	
東京消防庁				
②〇〇消防署長 殿				
③届出者				
住所 東京都千代田区大手町1-〇-〇				
電話 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇				
氏名 東消株式会社 代表取締役 消防 太郎				
下記のとおり、指定防火対象物等の設置に係る工事等をするので、火災予防条例第56条第1項の規定に基づき届け出ます。				
記				
④敷地の概要	名称	東京消防ビル		
	所在地	東京都千代田区大手町1-〇-〇		
	防火地域	防火地域	用途地域 商業地域	
	敷地面積	500㎡		
⑤防火対象物の概要	工事等場所	東京消防ビル2階（東京消防オフィス）		
	工事等開始日	00年00月00日	使用開始日 00年00月00日	
	工事等種別	その他		
	用途	(15)項 (事務所)		
	面積等	建築面積 200㎡	延べ面積 1,000㎡	
	構造・階層	耐火造 地上5階・地下1階		
⑥設計・施工者等	設計者	住所	東京都千代田区丸の内1-〇-〇 電話03(0000)0000	
		氏名	〇〇株式会社 代表取締役 △△ △△	
	施工者	住所	東京都千代田区丸の内1-〇-〇 電話03(0000)0000	
		氏名	〇〇株式会社 代表取締役 △△ △△	
	防火安全技術講習修了者	住所	電話 ()	
		氏名		
		修了証番号	修了年月日	
		修了課程		
	石油機器技術管理講習修了者	住所	電話 ()	
		氏名		
修了年月日		修了証番号		
※ 受付欄		※ 経過欄		

（日本工業規格A列4番）

(裏)

⑦ 工事等の概要	東京消防ビル2階の東京消防オフィスのテナント入居に伴う間仕切り変更の工事を行う旨の届出である。
⑧ 配 置 図	
添付書類のとおり	
<p>備考</p> <ol style="list-style-type: none">届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。同一敷地内に管理権原が同一である2以上の防火対象物がある場合は、主要防火対象物のみ本届出書とし、他は防火対象物の概要欄を別紙として防火対象物ごとに作成し、添付することができる。防火安全技術講習修了者欄は、当該講習修了者が本届出書の内容について消防関係法令に適合しているかどうかを調査した場合に記載すること。石油機器技術管理講習修了者欄は、地震動等により作動する安全装置を設けることとされている設備又は器具を設置（変更）する場合に記載すること。※欄には、記入しないこと。工事等の概要欄には具体的な工事等の概要を記載すること。配置図欄には防火対象物の配置図を記載すること。	

【記入要領】

① 届出日	届出日を記入してください。
② 届出先	届出先の消防署名を記入してください。
③ 届出者	<p>届出者（防火対象物の工事等をしようとする者）の住所、電話番号及び氏名を記入し、押印してください。</p> <p>※1 テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントの入れ替え等をしようとする者の住所、電話番号及び氏名を記入し、押印してください。</p> <p>※2 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。</p>
④ 敷地の概要	「名称」欄
	<p>工事等をしようとする防火対象物の敷地の名称を記入してください。</p> <p>※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントの入れ替え等をしようとする防火対象物の敷地の名称を記入してください。</p>
	「所在地」欄
	<p>工事等をしようとする防火対象物の敷地の所在地を記入してください。</p> <p>※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントの入れ替え等をしようとする防火対象物の敷地の所在地を記入してください。</p>
	「防火地域」欄
	<p>工事等をしようとする防火対象物の敷地が属する防火地域名を記入してください。</p> <p>※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントの入れ替え等をしようとする防火対象物の敷地が属する防火地域名を記入してください。</p>
	「用途地域」欄
<p>工事等をしようとする防火対象物の敷地が属する用途地域名を記入してください。</p> <p>※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントの入れ替え等をしようとする防火対象物の敷地が属する用途地域名を記入してください。</p>	
「敷地面積」欄	
<p>工事等をしようとする防火対象物の敷地の面積を記入してください。</p> <p>※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントの入れ替え等をしようとする防火対象物の敷地の面積を記入してください。</p>	
⑤ 防火対象物の概要	「工事等場所」欄
	<p>工事等をしようとする防火対象物の名称を記入してください。</p> <p>※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る階を記入するとともに、テナント名をかつこ書で記入してください。</p> <p> <<記入例>> 〇〇ビル2階（△△テナント）</p>

	「工事等開始日」欄
	防火対象物又はテナントの工事に着手する日（工事を行わない場合は、什器の搬入等に着手した日）を記入してください。
	「使用開始日」欄
	防火対象物又はテナントの使用を開始する日を記入してください。
	「工事等種別」欄
	次の工事等の種別のうち、該当するものを記入してください。
	(1) 新築 新たに防火対象物を造る工事をいう。
	(2) 増築 既存の防火対象物の床面積を増加させる工事をいう。
	(3) 改築 防火対象物の全部を除却し、又はこれが滅失した後、引き続き同一敷地内において、位置、用途、規模及び構造の著しく異なる防火対象物又はその部分を造る工事をいう。
	(4) 用途変更 既存の防火対象物の用途を他の用途に変更することをいう。
(5) 移転 同一敷地内において防火対象物の位置を移すことをいう。 なお、防火対象物を別の敷地に移すのは、新築又は増築である。	
(6) 模様替え 防火対象物の全部又は一部の除却又は滅失を伴わないが、主要構造部について以前の状態を変更する工事をいう。	
(7) 修繕 防火対象物の全部又は一部の除却又は滅失を伴わない段階における主要構造部の現状回復的工事をいう。	
(8) その他 上記以外をいう。	
「用途」欄	
消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記入してください。 ※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る防火対象物全体の用途を記入してください。	
「面積等」欄	
工事等をしようとする防火対象物全体の建築面積及び延べ面積を記入してください。 ※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る防火対象物全体の建築面積及び延べ面積を記入してください。	
「構造・階層」欄	

	防火対象物の構造及び階層を記入してください。
⑥ 設計・施工者等	「設計者」欄
	工事等に係る設計をする者の住所、電話番号及び氏名を記入してください。 ※ 法人の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。
	「施工者」欄
	工事等の施工をする者の住所、電話番号及び氏名を記入してください。 ※ 法人の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。
	「防火安全技術講習修了者」欄
	届出の内容を調査した防火安全技術講習修了者の住所、電話番号、氏名、修了証番号、修了年月日及び修了課程を記入してください。 ※ 法人に属する者の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。
	「石油機器技術管理講習修了者」欄
	液体燃料を使用する石油燃焼機器の設置工事をする場合は、当該工事をする石油機器技術管理講習修了者の住所、電話番号、氏名、修了年月日及び修了証番号を記入してください。 ※ 法人に属する者の場合は、氏名欄に法人名及び役職名を併記してください。
⑦ 工事等の概要	工事等の概要を記入してください。
⑧ 配置図	防火対象物の配置図を記入してください。 ※ 別に添付する場合は、「添付書類のとおり」と記入してください。